

埼玉県議会議員

県政報告

令和4年(2022年)春号

# 阿左美けんじ

A S A M I K E N J I

■県議会2月定例会特集

発行：埼玉県議会 自由民主党議員団  
埼玉県議会議員 阿左美健司  
〒368-0072 秩父郡横瀬町横瀬6144-10  
TEL.0494-26-7435 FAX.0494-26-7434

URL <https://asami-kenji.com/>

## 県議会2月定例会報告

# 県政史上最大規模 《一般会計当初予算》 2兆2,284億5,900万円を議決

## 直面する危機からの脱却と日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現へ

県議会2月定例会は2月17日に開会し、過去最大となる一般会計当初予算2兆2,284億5,900万円等を議決し、3月25日に閉会しました。

「直面する危機からの脱却」と「日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現」の2つを柱に掲げた当初予算は、最も重要な課題として新型コロナウイルス対策として約1,845.5億円が計上され、ワクチン接種医療機関への支援をはじめ高齢者施設などのクラスター対策の強化などが盛り込まれました。またウィズコロナの下、その有用性が高まっているデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進についても、県庁のDX化を進めるために約31.8億円、中小企業のDX化支援に約1.8億円、キャッシュレス決済の導入を進める商店街支援に約1.4億円などが計上されました。

新型コロナウイルス感染症の長期化にともない県の財政は厳しい状況が続きますが、県民の安心・安全の確保を最優先に、人々の生活と健康、地域経済を守るために全力で取り組んでいく所存です。



## 令和3年度補正予算について

2月定例会では令和4年度当初予算に加えて、令和3年度2月補正予算【第14号】【第15号】【第16号】を議決しました。

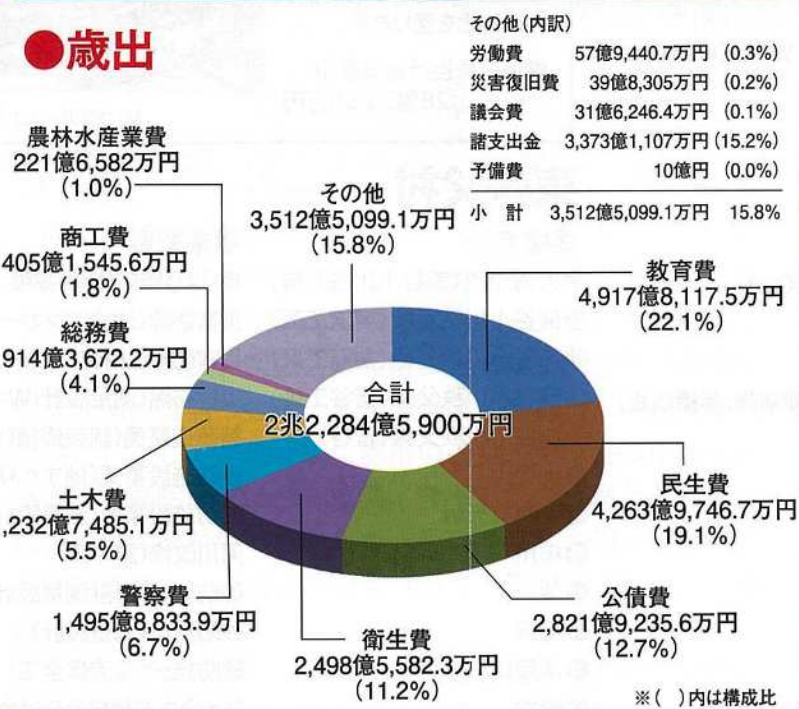
補正予算【第14号】は549億3,564万3千円で、国の「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」に基づく補正予算に対応して、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に係る公共事業の追加等が計上されました。

補正予算【第15号】は121億4,350万3千円で、観光応援キャンペーンの規模拡大に係る経費をはじめ新型コロナウイルス対策推進基金への積み増しなどが盛り込まれています。

補正予算【第16号】は222億4,429万7千円で、補正後の令和3年度の累計額は2兆7,268億8,221万9千円となりました。その主な内容は、まん延防止等重点措置期間が3月21日まで延長されたことに伴う、事業者への感染防止対策協力金等となっています。

## 令和4年度埼玉県一般会計当初予算

### ●歳出



その他(内訳)	
労働費	57億9,440.7万円 (0.3%)
災害復旧費	39億8,305万円 (0.2%)
議会費	31億6,246.4万円 (0.1%)
諸支出金	3,373億1,107万円 (15.2%)
予備費	10億円 (0.0%)
小計	3,512億5,099.1万円 15.8%

## ひきこもり自立支援条例を提案・制定

私たち自民党県議団は2月定例会において「ひきこもり自立支援条例」を提案し、制定しました。

ひきこもり状態にある方は、自身の将来をはじめとする様々な不安を抱えており、これはその家族も同様です。しかしながら、身近に支援を受けることのできる場所がなく孤立しているケースも多く見受けられます。ひきこもりの支援は、本人の意思を無視してはいけません。そして、本人及びその家族が孤立することのないよう、身近に安心して支援を受けることのできる環境を整備することが必要だと私たちは考えています。



令和4年度の所属委員会

文教委員会 / 少子・高齢福祉社会対策特別委員会

阿左美健司の活動報告はホームページでもご覧になれます。



# 横瀬町・皆野町・長瀬町・小鹿

## 【令和4年度当初予算】

令和4年度、予算を確保することができました横瀬町・皆野町・長瀬町・小鹿野町を  
ご報告します。

### 横瀬町

#### 路線名等

- ① 熊谷小川秩父線(横瀬)
- ② 横瀬橋(国道299号)
- ③ 国道299号(芦ヶ久保工区)
- ④ 横瀬橋(国道299号)
- ⑤ 国道299号(芦ヶ久保)
- ⑥ 国道299号(横瀬)
- ⑦ 倉掛沢
- ⑧ 曾沢
- ⑨ 兎沢
- ⑩ 大入沢
- ⑪ 生川
- ⑫ 生川(横瀬その1)
- ⑬ 生川(横瀬その3)
- ⑭ 生川(横瀬その4)
- ⑮ 横瀬川

#### 事業概要

- 自転車歩行者道整備(L=440m、W=7.5(11.0)m)
- 橋りょう修繕(橋脚補強)
- 災害防除(詳細設計)
- 社会資本整備総合交付金(橋りょう維持)事業(橋脚補強)
- 舗装道整備(舗装修繕(W=6.5m、L=300m))
- 舗装道整備(舗装修繕(W=6.7m、L=300m))
- 砂防施設事業(測量設計)
- 砂防維持修繕(長寿命化計画に基づく修繕)
- 砂防維持修繕(長寿命化計画に基づく修繕)
- 砂防施設(溪流保全工)
- 川の再生推進(測量・設計1式、工事1式)
- 河川改修(河川管理施設修繕)
- 河川改修(河川管理施設修繕)
- 河川改修(河川管理施設修繕)
- 河川改修(河川管理施設修繕)

### 長瀬町

#### 路線名等

- ⑳ 白鳥橋(岩田樋口停車場線)
- ㉑ 国道140号(丹沢工区)
- ㉒ 国道140号(矢那瀬)
- ㉓ 長瀬玉淀自然公園線(井戸)
- ㉔ 宿本
- ㉕ 荒川
- ㉖ 荒川

#### 事業概要

- 橋りょう修繕(補修設計)
- 災害防除(物件調査、用地買収、財産補償(W=8.5m、L=300m))
- 舗装道整備(舗装修繕(W=6.1m、L=300m))
- 舗装道整備(舗装修繕(W=6m、L=300m))
- 急傾斜地崩壊対策事業(測量設計)
- 河川改修(河道掘削工)
- 河川改修(河川管理施設修繕)

### 皆野町

#### 路線名等

- ⑰ 長瀬玉淀自然公園線
- ⑱ 下日野沢東門平吉田線
- ⑲ 長瀬玉淀自然公園線
- ⑳ 前橋長瀬線(金沢工区)
- ㉑ 秩父児玉線(金沢工区その1)
- ㉒ 三沢坂本線(三沢工区)
- ㉓ 秩父児玉線(金沢)
- ㉔ 秩父児玉線(国神)
- ㉕ 金崎
- ㉖ 下日野沢
- ㉗ 三沢川
- ㉘ 荒川
- ㉙ 日野沢川
- ㉚ 中の沢
- ㉛ 芳ノ入沢
- ㉜ 金山沢
- ㉝ 金山沢
- ㉞ 三沢川

#### 事業概要

- 社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=1,840m、W=6.0(10.0)m)
- 道路改築(L=1,200m、W=5.5(7.0)m)
- 道路改築(L=1,840m、W=6.0(10.0)m)
- 災害防除(補強土壁工(W=10m、L=80m))
- 災害防除(ブロック積工、用地買収、財産補償(W=9.2m、L=36m))
- 災害防除(大型ブロック積工(W=4.2m、L=100m))
- 舗装道整備(舗装修繕(W=6m、L=300m))
- 舗装道整備(舗装修繕(W=4m、L=300m))
- 砂防施設事業(地すべり対策工)
- 砂防施設事業(測量設計)
- 河川改修(護岸工)
- 河川改修(河道掘削工)
- 河川改修(魚道整備工)
- 砂防維持修繕(測量設計)
- 砂防維持修繕(長寿命化計画に基づく修繕)
- 砂防維持修繕(長寿命化計画に基づく修繕)
- 砂防施設(溪流保全工)
- 河川改修(河川管理施設修繕)

### 小鹿野町

#### 路線名等

- ① 国道299号(河原沢・三山)
- ② 藤倉吉田線
- ③ 薄小森線
- ④ 花園橋(国道299号)
- ⑤ 野沢上橋(皆野両神荒川線)
- ⑥ 黒海土橋(皆野両神荒川線)
- ⑦ 小鹿野影森停車場線(長留工区)
- ⑧ 藤倉吉田線(藤倉工区その1)
- ⑨ 薄小森線(長畑工区)
- ⑩ 黒海土橋(皆野両神荒川線)
- ⑪ 国道299号(飯田)
- ⑫ 小鹿野影森停車場線(長留)
- ⑬ 国道299号(長留)
- ⑭ 皆野両神荒川線(両神薄)
- ⑮ 長留川
- ⑯ 赤平川
- ⑰ 吉田川
- ⑱ 藤倉川
- ⑲ 日影沢
- ⑳ 赤平川

#### 事業概要

- 社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=480m、W=6.0(10.0)m)
- 道路改築(L=6,950m、W=5.5(7.0)m)
- 道路改築(L=415m、W=5.5(9.5)m)
- 橋りょう修繕(断面修復)
- 橋りょう修繕(ひび割れ補修)
- 橋りょう修繕(橋脚補強、落橋防止)
- 災害防除(大型ブロック積擁壁工、W=7.5m、L=30m)
- 災害防除(路肩崩落対策工(W=4m、L=30m))
- 災害防除(カゴマット設置工(W=4m、L=20m))
- 社会資本整備総合交付金(橋りょう維持)事業(橋脚補強、落橋防止)
- 舗装道整備(舗装修繕(W=7.58m、L=250m))
- 舗装道整備(舗装修繕(W=5.9m、L=600m))
- 舗装道整備(舗装修繕(W=6.1m、L=250m))
- 舗装道整備(舗装修繕(W=8.9m、L=300m))
- 河川改修(護岸工)
- 河川改修(護岸工、設計)
- 河川改修(護岸工)
- 砂防維持修繕(長寿命化計画に基づく修繕)
- 砂防維持修繕(長寿命化計画に基づく修繕)
- 川の再生推進(測量・設計1式、工事1式)

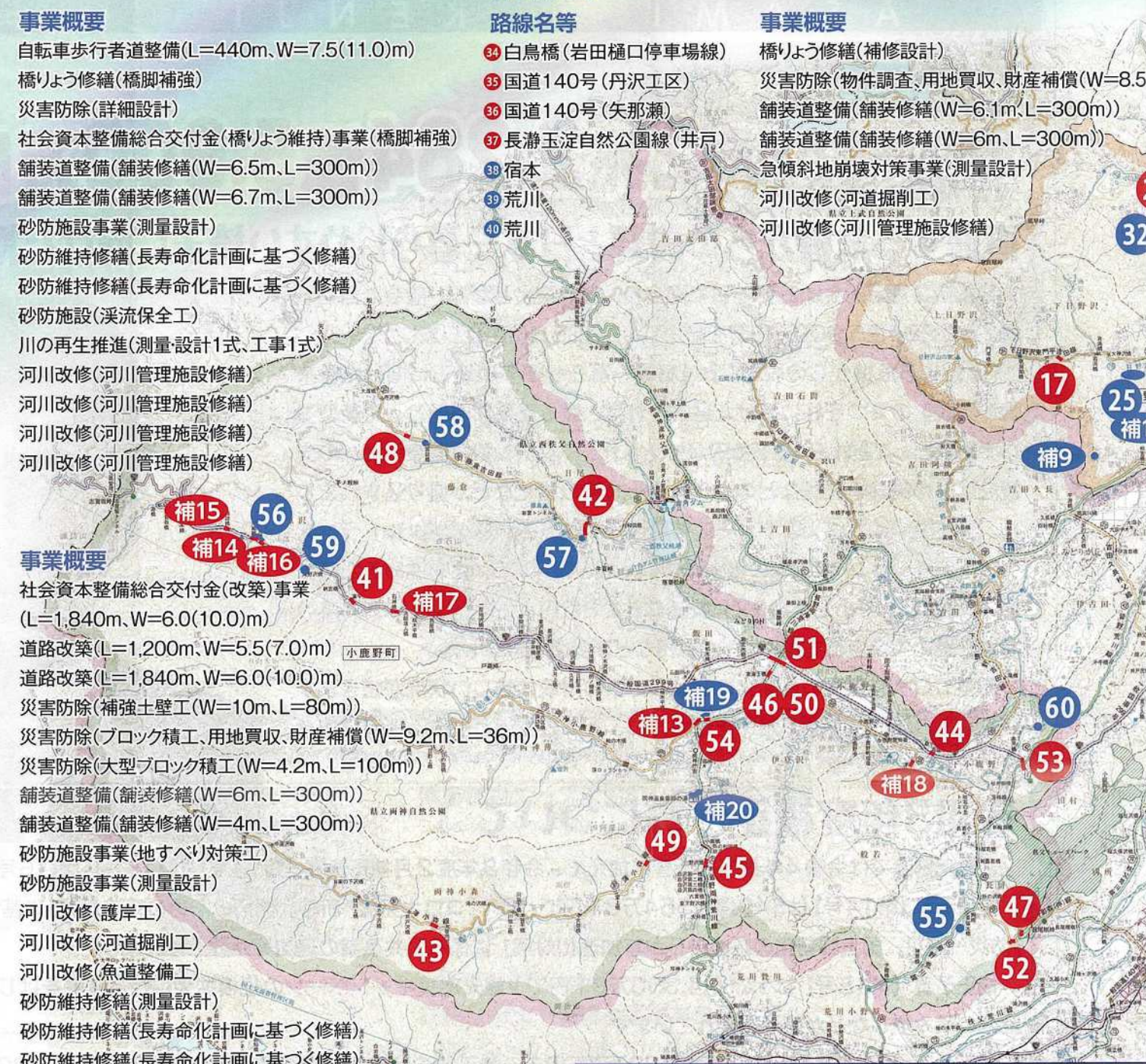
### 東秩父村

#### 路線名等

- ① 大河原橋(熊谷小川秩父線)
- ② 熊谷小川秩父線(奥沢工区)
- ③ 熊谷小川秩父線(白石工区)
- ④ 熊谷小川秩父線(皆谷工区)
- ⑤ 熊谷小川秩父線(皆谷)
- ⑥ 上の山
- ⑦ 摩利支天沢
- ⑧ 槻川
- ⑨ 柴
- ⑩ 柳沢
- ⑪ 栗和田川
- ⑫ 皆谷
- ⑬ 槻川(皆谷)
- ⑭ 槻川(白石)

#### 事業概要

- 橋りょう修繕(橋脚補強、落橋防止)
- 災害防除(法枠アンカー工(W=6m、L=15m))
- 災害防除(法枠アンカー工(W=7.5m、L=15m))
- 災害防除(測量設計(W=6m、L=100m))
- 舗装道整備(舗装修繕(W=6m、L=300m))
- 砂防施設事業(地すべり対策工、測量設計)
- 砂防施設事業(測量設計)
- 河川改修(護岸工)
- 砂防維持修繕(測量設計)
- 砂防施設(測量設計)
- 砂防施設(溪流保全工)
- 社会資本整備総合交付金(急傾斜地)事業(測量設計)
- 河川改修(河川管理施設修繕)
- 河川改修(河川管理施設修繕)



### 防災ヘリコプターの更新

防災ヘリコプター3機の内、あらかわ2が運航開始から21年を経過しているため、機体を更新し消防防災力の強化を図ります。

■債務負担行為限度額  
(新規):28億3,855万円

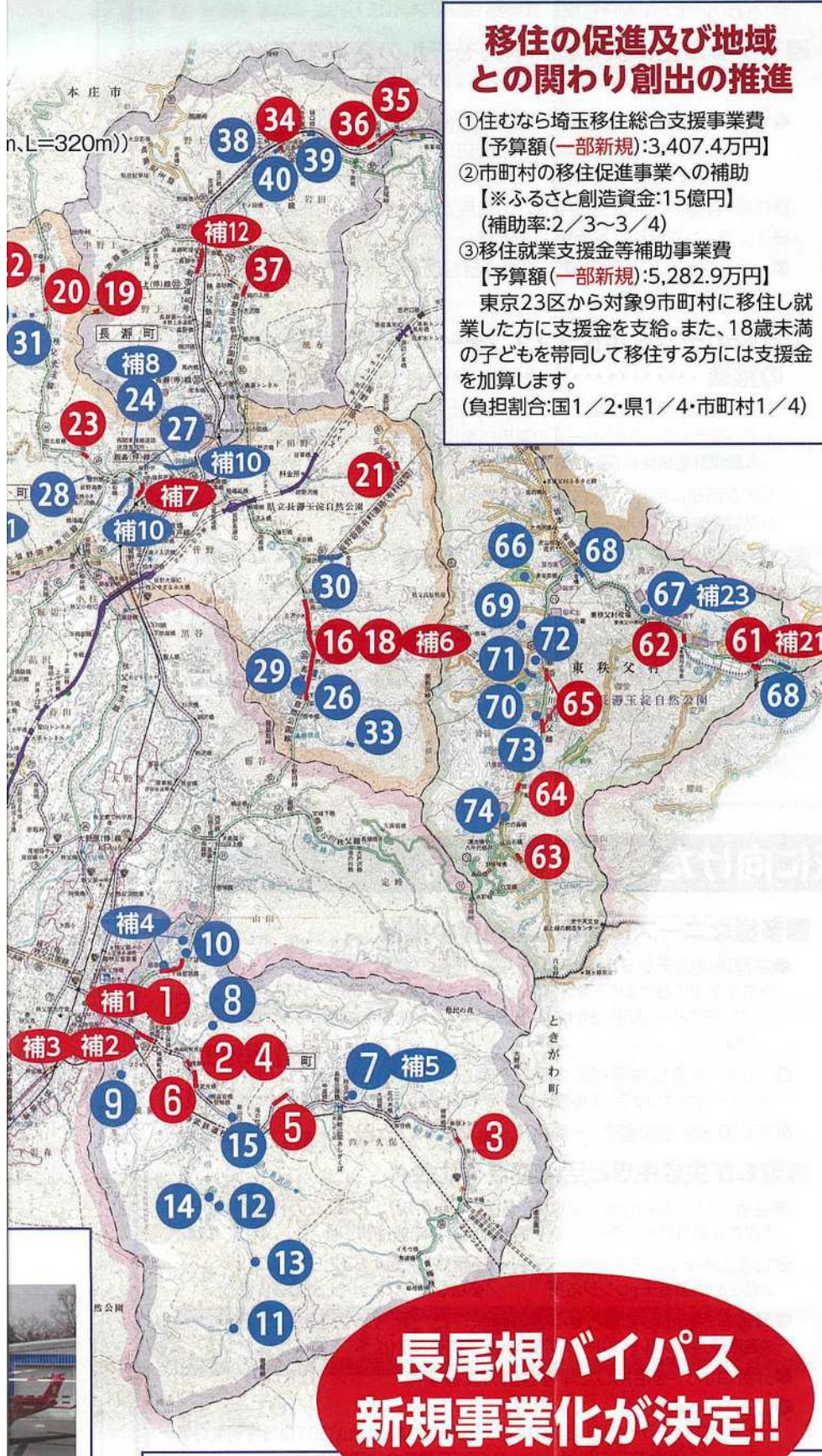


3基の防災ヘリコプター、中央があらかわ2

# 野町・東秩父村の主な事業箇所

長瀬町・小鹿野町・東秩父村の主なインフラ事業

【令和3年度2月補正予算】(国の補正対応分)



## 横瀬町

路線名等

補1 熊谷小川秩父線

事業概要

社会資本整備総合交付金(交通安全)事業  
(L=440m,W=7.5(11.0)m)

補2 国道299号(横瀬)

社会資本整備総合交付金(交通安全)事業  
(L=300m,W=6.0(12.0)m)

補3 国道299号(横瀬(中郷))

社会資本整備総合交付金(交通安全)事業  
(L=200m,W=9.0(15.0)m)

補4 横瀬川

社会資本整備総合交付金(河川)事業(河道掘削工)

補5 倉掛沢

社会資本整備総合交付金(砂防)事業(測量設計)

## 皆野町

路線名等

補6 長瀬玉淀自然公園線

事業概要

社会資本整備総合交付金(改築)事業  
(L=1,840m,W=6.0(10.0)m)

補7 皆野両神荒川線

社会資本整備総合交付金(交通安全)事業  
(L=500m,W=7.8(10.3)m)

補8 金崎

砂防施設事業(集水井工、測量設計、用地買収、物件補償)

補9 桜ヶ谷

砂防施設事業(集水ボーリング工、測量設計)

補10 荒川

社会資本整備総合交付金(河川)事業(河道掘削工)

補11 下日野沢

社会資本整備総合交付金(砂防)事業(測量設計)

## 長瀬町

路線名等

補12 国道140号

事業概要

社会資本整備総合交付金(交通安全)事業  
(L=195m,W=6.0(12.0)m)

## 小鹿野町

路線名等

補13 皆野両神荒川線

事業概要

社会資本整備総合交付金(交通安全)事業  
(L=220m,W=6.5(12.5)m)

補14 滝尾橋(国道299号)

橋りょう補修事業(ひび割れ補修)

補15 橋詰橋(国道299号)

橋りょう補修事業(ひび割れ補修)

補16 八日見橋(国道299号)

橋りょう補修事業(ひび割れ補修)

補17 石神橋(国道299号)

橋りょう補修事業(ひび割れ補修)

補18 津谷木橋(小鹿野影森停車場線) 橋りょう補修事業(ひび割れ補修)

補19 大塩野

社会資本整備総合交付金(急傾斜地)事業(測量設計)

補20 薬師堂

社会資本整備総合交付金(急傾斜地)事業(測量設計)

## 東秩父村

路線名等

補21 大河原橋

事業概要

社会資本整備総合交付金

(熊谷小川秩父線)

(橋りょう維持)事業(耐震補強)

補22 浄蓮寺沢

社会資本整備総合交付金(砂防)事業(測量設計)

補23 摩利支天沢

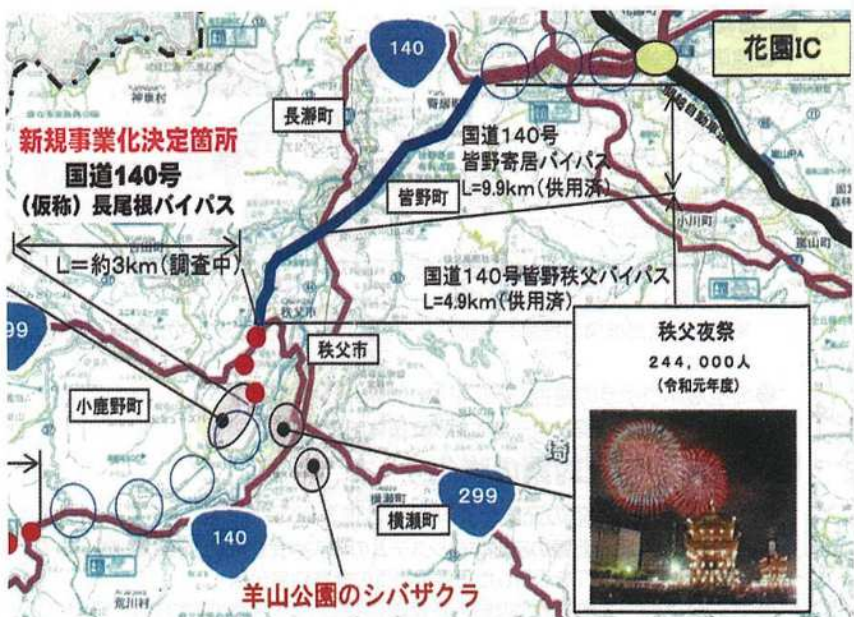
社会資本整備総合交付金(砂防)事業(測量設計)

**長尾根バイパス  
新規事業化が決定!!**

## 令和4年度(国土交通省補助事業)

西関東連絡道路(国道140号)皆野秩父バイパスは現在、秩父市街地へはつながっていません。その延伸のための長尾根バイパスが早期に事業化されるよう、秩父郡市全域の市町村議員、県議会議員による「秩父地域基幹道路建設促進議員連盟(会長 新井豪県議、幹事長 阿左美健司県議)」として、地元秩父郡市の首長、衆議院の小泉龍司議員、参議院の関口昌一議員、西田まこと議員とともに国に強く要望を続けてきました。その結果、令和4年度の国の新規事業として国道140号(仮称)長尾根バイパスの事業化が決定しました。

まもなく、ドローンによる現地の測量が行われ、実際に事業が動き始めます。実現により救急搬送時間短縮、渋滞緩和などの利便性向上が期待されます。



一般会計  
当初予算

# 令和4年度の主な新規・拡大事業を報告します

## 当面する危機からの脱却、回復・成長

### 【新型コロナウイルス感染症の拡大防止】

#### ■検査・医療提供体制等の確保……1,705億1,649.9万円

- 検査・医療提供体制の強化(一部新規):1,379億9,614.5万円
- 軽症者等の療養体制の確保:283億3,184.6万円
- 県民相談体制の強化:14億3,687.9万円
- 感染者フォローアップ体制の強化:26億7,496.8万円

#### ■新型コロナワクチン接種の推進……99億7,026.5万円

- 接種医療機関等への支援(新規):69億9,678万円
- 埼玉県ワクチン接種センターの運営(4か所に拡充):26億9,042.2万円
- 副反応等の相談窓口の運営・正確な情報の周知:2億8,306.3万円

#### ■福祉施設における感染拡大防止……27億7,462.4万円

- 介護施設等における感染拡大防止対策への支援:9億8,230万円
- 児童福祉施設等における感染拡大防止対策への支援(新規):14億6,035.5万円
- 福祉施設におけるリリーフナース制度の構築(新規):5,286.4万円

### 【ウィズコロナ下での経済回復・成長】

#### ■事業再構築の取り組み等への支援……2億9,962.4万円

- 中小企業事業再構築支援事業(新規):2億3,121.6万円
- 中小企業経営革新促進事業:6,172.9万円
- 地場産業のチャレンジ支援事業:667.9万円

#### ■中小企業におけるデジタル人材の確保・育成の支援……2億3,980.1万円

- 即戦力となる人材確保を支援(新規):1億7,438.4万円

- デジタル分野における人材の育成を支援(新規):2,136.7万円
- 女性のデジタル人材育成推進事業(新規):4,405万円

#### ■デジタル化によるビジネスモデルの転換支援……5億5,225.6万円

- 県内中小企業のDX推進(一部新規):1億6,052.9万円  
※県内企業のDX推進(新規:2,594.8万円)/経営革新デジタル活用支援事業(新規:1億1,513万円)他
- 技術・製品の開発支援とAI・IoTの活用支援(一部新規):2億2,468.9万円
- オンラインを活用した販路開拓支援(一部新規):2,317.5万円
- キャッシュレス決済の導入に取り組む商店街への支援(新規):1億4,386.3万円

#### ■行政のデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進……19億454.2万円

- DXの推進(一部新規):7億5,232.4万円  
※デジタルライゼーションツールの運用(5億5,283万円)/情報連携プラットフォーム整備計画事業(新規:4,508.5万円)他
- DXの推進に向けた基盤整備(新規):11億5,221.8万円  
※基幹系業務システムの最適化(5億1,172.4万円)他

#### ■エッセンシャルワーカーの処遇改善……136億3,125.5万円

看護師	保育士、幼稚園教諭、 介護施設や障害福祉施設職員等
収入を1%程度引き上げ (月額4,000円) ※10月以降は診療報酬の改定により3%程度へ	収入を3%程度引き上げ (月額9,000円)

## 日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現

### ■交通安全対策の推進

- 交通安全施設整備:52億9,436.9万円  
※通学路における歩行者用信号機増設による安全対策の推進/ゾーン30プラスの整備による生活道路対策の推進他
- 歩道や自転車通行空間の整備:26億6,594.3万円
- 子どもの命を守る通学路の緊急対策(新規):8,000万円  
※令和4年度は170箇所の安全対策を実施



対策後

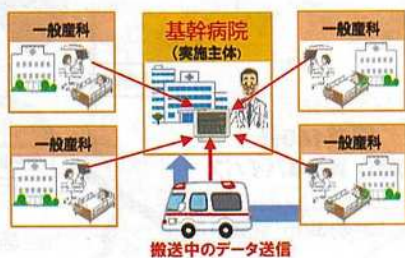
### ■ケアラー・ヤングケアラーへの支援

- ヤングケアラー支援体制の整備(新規):2,991.1万円  
※ヤングケアラー支援推進協議会の設置・検討、コーディネーターの配置/ヤングケアラーの早期発見・把握の体制づくり他
- ケアラー支援事業の推進:7,036.7万円  
※市町村等支援事業他
- 教育相談支援体制(ヤングケアラー等)の充実(一部新規):10億751万円



### ■地域の医療体制の充実

- 遠隔妊産婦モニタリング支援設備を活用した産科医療体制整備事業(新規):4,511.4万円
- 大動脈解離の救急医療体制の整備(新規):639.3万円
- 医師確保対策の推進(一部新規):9億130.9万円  
※県総合医局機構の推進/医師にとって魅力ある埼玉ブランドの構築(一部新規)他
- 埼玉版ネウボラの推進(一部新規):2億6,899.5万円  
※母子保健と児童福祉の一体的相談支援体制の構築(新規)他



### ■児童虐待防止対策の強化

- 児童虐待相談対応の充実(一部新規):1億3,055.2万円  
※音声認識による記録の自動作成システムの導入や児童虐待の類似事例検索機能の追加等ICTを活用した児童相談所の業務効率化他
- 市町村における相談体制強化の支援(一部新規):3,907.3万円

### ■多様なニーズに対応した教育の推進

- 学習環境のデジタル化(一部新規):7億6,195.6万円  
※県立学校におけるICT環境整備と活用支援事業(一部新規)/データサイエンス・AIリテラシー活用における調査研究(新規)/県立高校オンライン講座の実施(新規)他
- いじめ・不登校対策相談体制の充実(一部新規):9億7,825.1万円  
※スクールカウンセラーの配置/オンライン相談の実施(新規)他
- 特別支援学校の整備(一部新規):48億9,513万円

### ■誰もが生き生きと活躍できる社会へ

- 若者人材の県内企業への就職支援(一部新規):5,992.2万円  
※県内企業合同インターンシップ情報説明会の開催(新規)他
- 女性のキャリアアップへの支援(一部新規):2億4,832.5万円  
※潜在的求職者チャレンジ応援(新規)/多様なニーズに対応した就業支援他
- 障害者が安心して暮らせる場の確保(一部新規):16億2,256.9万円  
※重度障害者グループホームの整備・支援体制の強化(新規)他
- 分身ロボットを活用した障害者就労支援事業(新規):170.8万円
- LGBTQへの支援(一部新規):2,000.7万円  
※大学生向けアライの取り組み(新規)/企業を対象としたLGBTQ指標制度の導入(新規)/相談窓口の設置(新規)/LGBTQ懇話会の開催(新規)他

### ■持続可能な成長を実現する

- 埼玉版スーパー・シティプロジェクトの推進(一部新規):1億4,282.1万円  
※プロジェクトに取り組む市町村への助成(新規)他
- 国直轄事業と連携した骨太の道づくり:47億4,447万円
- ミッシングリンク(幹線道路の未整備部分)の解消:35億2,844.5万円
- 橋りょうの計画的な点検・修繕・更新及び耐震補強:144億3,175.2万円
- 市街地の強靱化のための無電柱化の推進:37億3,022.3万円
- 空き家対策の促進(一部新規):2,277.8万円  
※空き家等対策促進事業/中古住宅流通・住み替え促進事業/専門家を活用する「空き家コーディネーター」を配置(新規)
- 河川・砂防施設の管理徹底、強化:95億7,820.4万円
- Next川の再生の推進(一部新規):7億291.7万円  
※水辺deカーボンニュートラルの推進(新規)他
- 埼玉ブランド農産物推進事業(一部新規):739.6万円  
※県産農産物ブランド力強化事業(一部新規)他
- 果樹産地育成事業(新規):1,600万円
- 水田フル活用支援事業(一部新規):2,744万円  
※主穀作生産振興対策事業/麦・大豆等作付拡大支援事業(新規)他

埼玉県議会議員

県政報告

令和4年(2022年)夏号

# 阿左美けんじ

A S A M I K E N J I

■県議会6月定例会特集

発行：埼玉県議会 自由民主党議員団  
埼玉県議会議員 阿左美健司  
〒368-0072 秩父郡横瀬町横瀬6144-10  
TEL.0494-26-7435 FAX.0494-26-7434

URL <https://asami-kenji.com/>

県議会6月定例会報告

## 原油価格・物価高騰に対する経済支援として

### 補正予算 第1号・第2号 27億4,975万1千円

県議会6月定例会は6月17日から7月7日にかけて開催され、一般会計補正予算【第1号・第2号】あわせて27億4,975万1千円を議決しました。

補正予算の主な内容は、ウクライナ情勢や円安の影響を受けている生活者や事業者を支援するため、国による「コロナ禍における『原油価格・物価高騰等総合緊急対策』」に基づくもので、県として緊急に対応すべき事業として生活者への支援（5億495万6千円）と事業者に対する支援（9億6,932万9千円）が大きな柱となっています。また、当面緊急に対すべき事業に加え、脱炭素社会に向けた省エネ・再エネ設備投資を促進するための予算（11億3,056万6千円）が盛り込まれました。

### 降ひょう被害への緊急対策として

### 補正予算 第3号 8億7,450万8千円

6月2日および3日の降ひょうは県内において大きな被害を及ぼしました。

私たち自民党県議団は6月6日、いち早く大野知事に緊急対策を求める要望書を提出し支援に取り組んでまいりました。

6月定例会では緊急対策として補正予算【第3号】8億7,450万8千円を議決。被害の大きい11市7町を農業災害対策特別措置条例に基づく「特別災害」に指定するとともに、指定されなかった4市についても実質無利子で融資が受けられる「農業近代化資金」の対象とすることが決まりました。さらに、被害を受けた農業施設の修繕や苗などの購入費を補助する予算も盛り込まれました。

私たち自民党県議団は地域の経済と人々の生活を守るため、今後も全力で働く所存です。



## 秩父地域が全国植樹祭開催候補地に!!

小鹿野町と秩父市にまたがる秩父ミュージックパークが、令和7年（2025年）に埼玉県での開催が内定している「第75回全国植樹祭」の開催候補地に選定されました。

全国植樹祭は、豊かな国土の基盤である森林・みどりに対する国民的理解を深めるために、公益社団法人国土緑化推進機構と都道府県の共催により開催する国土緑化運動の中心的行事です。

### 埼玉県では2回目の開催に

本県では昭和34年（1959年）に寄居町（金尾山）において、天皇皇后両陛下をお迎えし「第10回全国植樹祭」を開催しました。

この大会では、天皇皇后両陛下がヒノキの苗木をお手植えになるとともに、旧埼玉県林業試験場（寄居町）に移動し、天皇陛下はスギの種子を、皇后陛下はヒノキの種子をお手播きになりました。

今後、10月以降に正式決定になる予定です。

全国植樹祭開催は秩父地域の森林の保全、また、秩父地域全体の振興につながるものと期待を膨らませております。

第75回全国植樹祭 埼玉県準備委員会より  
秩父地域が開催候補地として選定!!



■式典会場：秩父ミュージックパーク（秩父市別所、久那、寺尾、田村地内、秩父郡小鹿野町長留地内）

■開催時期：令和7年（2025年）春季（予定）



第10回全国植樹祭（昭和34年）では約7千人の方々が約3.8haの敷地にヒノキの苗木約1万5千本を植樹されました。

第10回全国植樹記念碑

令和4年度の所属委員会

文教委員会(副委員長) / 少子・高齢福祉社会対策特別委員会

阿左美健司の活動報告はホームページでもご覧になれます。



### 地域活性化の起爆剤として期待

# 2大プロジェクトの進捗状況について

## 【長尾根バイパス】

長尾根バイパスは、秩父市蒔田地内で国道299号と交差する上蒔田交差点を起点とし、長尾根丘陵の下をトンネルで潜り、秩父市寺

尾地内に至る延長約4kmの地域高規格道路<sup>※</sup>です。

このバイパスの整備により、皆野寄居バイパスや皆野秩父バイパス、さらに主要幹線道路と一体となった道路網が構築され、県北部地域や小鹿野地域と秩父市街地とのアクセスが向上し、人や物の交流の活性化が期待されます。



### これまでの経過

令和4年4月から地元業者により、ドローンレーザー測量という最新技術で現地測量が行われました。今後も地元業者の受注機会が増えるよう要望してまいります。

また、地元住民の皆さまへの説明会をこれまで3カ所(上寺尾町会、田村町会、上蒔田町会)で実施しました。

多くの住民から出た意見としては「早く事業を進めてほしい」とのことで、この事業(特に長尾根トンネル)は、皆さまの悲願であったことを痛感しました。これで事業を軌道に乗せることができました。



小鹿野町内の国道299号千束峠改良のための予備設計も進んでいます。



大滝トンネル 約 2 km

約5 km 短縮

国道140号現道 延長約 7 km

## 【大滝トンネル】

大滝トンネルは、現道約7kmの区間を約2kmのトンネルでショートカットする道路です。同トンネルの整備により、この区間の走行時間の短縮(約10分)や安全性の向上、地域の防災力強化、観光地へのアクセス改善など、多くの効果が期待されます。

### 工事の進捗状況

約110.4m地点を掘削中(7/16現在)

※大滝トンネルの進捗状況はこちらで確認できます→



発破直後の様子



発破によって生じた土砂をすくって運搬する「ずり出し」の様子。



油圧ドリルジャンボ施工状況

岩盤に穴をあけながらロックボルト(鉄筋の棒)打設や火薬を装填するための穴を掘っています。

仮称

## 定峰峠トンネルの事業化の可能性検討へ

道路交通データなどを基に、秩父地域全体における将来の交通量の変化を予測し、費用対効果やその他の整備効果を調査しつつ(仮称)定峰峠トンネルの事業化ができるかどうかの可能性について検討していくことが決まりました。

埼玉県議会議員

県政報告

令和4年(2022年)秋号

# 阿左美けんじ

A S A M I

K E N J I

URL <https://asami-kenji.com/>

■県議会9月定例会特集

発行：埼玉県議会 自由民主党議員団  
埼玉県議会議員 阿左美健司  
〒368-0072 秩父郡横瀬町横瀬6144-10  
TEL.0494-26-7435 FAX.0494-26-7434

## KENSEI HOUKOKU 県議会9月定例会報告

### 最大規模の補正予算で原油・物価高騰、新型コロナへの対応強化へ

#### 補正予算【第4号】1,765億1,218万9千円

県議会9月定例会は9月22日に開会し、原油価格や物価の高騰、長引く新型コロナへの対応を目的とした補正予算【第4号】1,765億1,218万9千円の計上等を議決し10月14日に閉会しました。

補正予算の内、74億1,872万4千円は原油価格・物価高騰等の影響を受ける事業者への緊急支援として、トラック運送事業者、観光事業者、農業者、福祉施設等への支援策が盛り込まれています。また、原油価格・物価高騰等の影響を受けにくい経営体質・生活様式への転換を促す支援策として15億83万5千円、生活困窮者等への緊急支援策として14億1,017万1千円、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策として1,619億6,282万円等が盛り込まれました。

私たち自民党県議団はこれからも一丸となって、県民誰もが安全・安心に暮らせる社会の実現に向け、日々邁進してまいります。



### 一般質問報告

県議会9月定例会/令和4年10月3日

### 過疎対策や障害者の地域移行について、市町村への支援策等を質問・提言

先の県議会9月定例会においては一般質問に登壇する機会を得て、「過疎対策について」をはじめ6項目18件について県の施策に対し質問・提言を行いました。本号ではその概要を掲載・ご報告いたします。皆さまのご感想や県政に対するご意見などをお寄せください。

今後も地域の皆さまの声を県政に届けるため、全力で働く所存です。



現在、過疎地域とされる7市町村9地区

#### 過疎対策について

##### ■過疎についての問題をどのように認識しているのか

**Q** 小鹿野町、東秩父村の人口密度はドイツ、イギリスなどの諸外国並みで、これを「適疎」と捉え「肯定的にPRしていこう」という県執行部の議会答弁があった。人口動態が安定し保たれるならば「適疎」とされても良いが、今「適疎」地域で進行しているのは、超少子高齢化の進行に伴う急激な人口減少だ。今後さらに人口減少が加速すれば、税収減、行政サービス低下、ライフライン・社会資本の維持が困難になり、地域コミュニティや地域の伝統文化の維持、継承ができないなど、様々な課題が一気に顕在化する。過疎から生じる様々な問題をどう認識し、どのような方針で対応しようと考えているのか。

**A** 知事 令和3年9月に策定した県の新たな方針では、道路等の生活産業基盤を整備するとともに、地域資源を活用した産業の振興などを推進するとしている。加えて、本県への移住・定住の促進とともに地域おこし協力隊など、地域の担い手になる人材の

確保・育成を図ることとしている。また人材の確保・育成の面では、今年度から、「ちちぶアンバサダー」として、大学生や高校生が秩父地域の企業取材しSNSで発信することで、若者の雇用確保につなげる取り組みを進めている。しかし道半ばというのが実感。今後も、市町村や関係機関と十分に連携をし、過疎地域の持続的な発展に向け粘り強く取り組んでいく。

**Q** 過疎地域の危機感が県庁に伝わっているのか疑問。県庁において過疎地域の危機感をしっかり共有して、対策に取り組んでいただきたい。

**A** 知事 一朝一夕とはいかないが、計画を市町村としっかりと作った上で、一つひとつ確実に実行していくことに、危機感を持って取り組みたいと思う。

##### ■交通手段の確保について

**Q** 過疎地域は公共交通機関の便が悪く、高齢になっても買物や通院などで自動車を運転せざるを得ない。地域コミュニティバスやデマンドタクシーなど、各市町村は試行錯誤しながら交通手段の確保に取り組んでいるが、県として地域の足の確保をどのように支援していくのか。

**A** 企画財政部長 過疎地域における足の確保は喫緊の課題と認識している。県は市町村と連携を図り、地域の足の確保に向け、バス路線の維持・確保に対して補助す

るとともに、市町村のコミュニティバスやデマンド交通の導入などに財政支援を行っている。また市町村の地域公共交通会議に県職員が参加して情報提供や助言を行うとともに、市町村向けの研修会や担当者会議の開催、県ホームページを通じた情報発信など、先進事例やノウハウの横展開に取り組んでいる。東秩父村では、路線バスの到着に合わせた自宅送迎の実証運行に補助を予定している。意欲的に取り組んでいる市町村を積極的に支援していく。

##### ■教育環境の確保について

**Q** 現在、秩父地域では皆野高校と秩父高校の統合案が示されている。1つの学校がなくなるということは、地元の住民にとっては改めて過疎を実感させられる厳しい現実だ。地元も知恵を絞って良好な教育環境の維持に取り組むことはもちろんだが、県として地域の教育環境の確保という観点から、県立高校の統合をどのように進めていくのか考えを聞きたい。

**A** 教育長 地域の教育環境の確保という観点は大変重要と認識している。県立高校の統合を検討する際には、各高校の現状を踏まえつつ地域バランスも十分に考慮する。また、新校の教育内容についても、各学校の関係者、地域関係者も含めた新校準備委員会を設置するなど、広く地元の方々の声を丁寧に伺い検討し、魅力ある学校づくりを進めていく。

2頁に続く



## テレワークの促進について

### ■県内企業への働き掛けについて

**Q** コロナ禍を機に場所を問わない働き方が浸透しつつあり、テレワーク拡充に向けた働き掛けを強めるべきだ。企業支援を今後どのように取り組むのか。

**A** 産業労働部長 各企業の実情に合ったテレワークの実施方法をまとめた業種別ガイドラインを作成している。このガイドラインをテキストとして、経営者向

けのセミナーを開催し、企業の自発的な取り組みを促すとともに、個別相談やアドバイザーを派遣するなど、企業の実情に沿った支援を行う。



### ■テレワークの環境整備に取り組む市町村への支援について

**Q** 令和3年の住民基本台帳人口移動報告によれば、約41万人が東京都から地方に転出しており、テレワークの普及によりこの流れが加速している。そこでテレワークの環境整備に取り組む市町村を積極的に支援すべきと考えるが。

**A** 企画財政部長 県では市町村が整備した施設を紹介する特設サイトを作成し、企業や一般の方の利用を促すとともに、その地域を気に入っていただける

よう、移住に関する情報などもあわせて紹介している。さらに、都内企業の社員らが県内でテレワークをしながら地域課題の解決に取り組む「テレワーク・副業×地域ミッション事業」を進めている。これにより横瀬町では「LAC横瀬」に滞在し、地元農産物を使用した商品の企画など、町の新たな地域資源の開発・販売に取り組んでいる。テレワークの環境整備が移住・定住につながるよう、市町村を積極的に支援していく。

## 障害者の地域移行について

**Q** 私は心身に障害を抱え、日常生活に支援を必要とする方であっても、できる限り住み慣れた地域で生活することが望ましいと考える。そのためには、現在入所・入院している障害者に対する相談支援の充実、住まいの場の確保などの支援が必要だ。

現在、入所施設にいる方の中には、退所できるにもかかわらず、地域の受入体制の状況により留まっている方もいるのではないかと考える。地域移行を進めるためには、地域生活支援拠点等の整備やソフト面の充実に加え、住まいの場の整備が必要と考えるが。

**A** 福祉部長 県は、障害の重い方には入所施設の整備を、比較的軽い方には住まいや生活に関する各種支援サービスを活用して地域で暮らせるように支援体制を整えている。また自宅やアパートで生活することが難しい障害者には、サポートや介護を受けられるグループホームが必要。県はこれまで障害者支援計画に基づき、障害者グループホームの整備を進めてきたが、今年度からさらに「空き家を活用した重度障害者グループホーム」の整備を進めている。これはバリアフリー化などの経費を補助するもの。こうした事業を進めながら、地域での生活を希望する方が安心して暮らせるよう、住まいの場の整備を進める。

## 市町村の土木系技術職員の不足への対応について

**Q** 市町村における土木系専門職の人材確保および質の向上は喫緊の課題。現在、県は建設分野においても業務の効率化に向けて、ドローンレーザー測量などのデジタル技術の活用を進めているが、効果をあげるには、市町村職員の技術力向上が避けられず、県によるバックアップが必要だと考える。技術的なテーマに即した研修の実施など、市町村職員への支援の充実を図れないか。

**A** 県土整備部長 県では、総合技術センターが主催する研修において、県職員だけでなく市町村職員も対象に体系的な土木技術研修を実施。職位に応じた階層別研修や測量、調査、設計、施工管理等の業務分野に応じた技術力を養成する内容を設定し、令和3年度は17講座、733人の市町村職員が受講した。今後も最新技術の動向を注視するとともに、市町村のニーズも踏まえながら土木行政にかかわる市町村職員への技術的支援の充実を努めていく。

## 地元問題

### ■一級河川横瀬川の護岸整備について

**Q** 横瀬川は清水橋下流左岸と語歌橋下流は護岸がないため、横瀬町からも護岸整備を強く要望されている。現在の進捗状況と今後の見通しは。

**A** 県土整備部長 これまでに現地測量と詳細設計が完了し、現在は用地測量を実施している。今後は、用地取得に向け地元調整を進める。

### ■長瀬町野上下郷宿本地区の急傾斜地崩壊対策について

**Q** 宿本地区及び周辺地区は急傾斜地に面して人家及び国道140号、秩父鉄道があり、土砂災害が発生してしまうと周辺住民だけではなく、県民の生命・財産や生活に大きな影響を与える。宿本地区のその後の進捗と今後の見通しは。

**A** 県土整備部長 本地区は、令和4年度に国庫補助事業として採択され、現在、地質調査と詳細設計を実施している。今後は用地測量を行い、土地の寄附を受けた上で、対策工事を進めていく。

### ■県道皆野両神荒川線の歩道整備について

**Q** 県は栗谷瀬橋から南に向かって秩父鉄道の路切付近までの歩道整備を進めているが、児童や生徒の安全を守るためにも、一日も早く歩道整備を完了させるべきだと考える。

現在の事業の進捗状況と今後の見通しは。

**A** 県土整備部長 現在の用地買収率は64%、工事進捗率は60%、これまでに栗谷瀬橋から280m区間が完成している。残る228m区間については、今年6月に地元説明会を開催し、現在、用地測量を行っている。用地測量が完了次第、残る用地の取得を進め、引き続き事業に取り組んでいく。

### ■国道299号千束峠区間の整備について

**Q** 今年度から西関東連絡道路の長尾根バイパスが新規事業化され、地元への悲願とも言える「長尾根丘陵のトンネル化」が実現されることになった。一方、このバイパスと小鹿野町を結ぶ国道299号の千束峠区間は、通行量も多い上に急カーブが連続し通行しにくい。千束峠区間を道路改良することによって、小鹿野町から長尾根バイパスにスムーズにつながり、西秩父地域にとって大きな効果があると考えられる。

千束峠区間の整備については。

**A** 県土整備部長 国道140号長尾根バイパス事業と千束峠区間の道路改良整備が併せて実施できれば、西秩父地域から秩父市街地への交通利便性が向上するとともに、安全性も向上する。今後、長尾根バイパスの進捗を踏まえ、整備に向けて道路のルートや構造を検討する。



### ■東秩父村奥沢地区の摩利支天沢の砂防事業について

**Q** 本地区は土砂災害が発生した場合、県民の生命・財産や生活に大きな影響を与える。

早急に砂防事業を進めるべきと考えるが、現在の状況と今後の見通しは。

**A** 県土整備部長 本地区は令和4年度に国庫補助事業として採択され、現在、地質調査と詳細設計を実施している。今後は、地元説明会や用地測量、物件調査を行い、着実に事業を進めていく。

### 一般質問全項目

#### 1 過疎対策について

- (1) 過疎についての問題をどのように認識しているのか
- (2) 交通手段の確保について
- (3) 教育環境の確保について

#### 2 テレワークの促進について

- (1) 県内企業への働き掛けについて
- (2) テレワークの環境整備に取り組む市町村への支援について

#### 3 ハサップの推進について

- (1) ハサップの適切な運用について
- (2) ハサップに関する教育について

#### 4 障害者の地域移行について

- (1) 基幹相談支援センター、地域生活支援拠点等の整備について

- (2) 住まいの場の確保について

- (3) グループホーム職員の支援の質の向上について
- (4) 成年後見制度の利用促進について

#### 5 市町村の土木系技術職員の不足への対応について

- (1) 市町村職員への技術的支援について
- (2) ヘルプデスク機能の設置について

#### 6 地元問題について

- (1) 一級河川横瀬川の護岸整備について
- (2) 長瀬町野上下郷宿本地区の急傾斜地崩壊対策について
- (3) 県道皆野両神荒川線の歩道整備について
- (4) 国道299号千束峠区間の整備について
- (5) 東秩父村奥沢地区の摩利支天沢の砂防事業について



※一般質問の全文は県議会のホームページをご参照ください。



埼玉県議会議員

県政報告

令和5年(2023年)新春号

# 阿左美けんじ

A S A M I

K E N J I

URL <https://asami-kenji.com/>

## ■県議会12月定例会特集

発行：埼玉県議会 自由民主党議員団  
埼玉県議会議員 阿左美健司  
〒368-0072 秩父郡横瀬町横瀬6144-10  
TEL.0494-26-7435 FAX.0494-26-7434

### 県議会12月定例会報告

## エネルギー価格・物価高騰等への緊急支援など

補正予算【第5号】 **115億2,695万4千円**  
補正予算【第6号】 **129億1,642万8千円** **を議決**

県議会12月定例会は12月2日から22日にかけて開催され、一般会計補正予算【第5号】及び【第6号】、埼玉県証紙条例を廃止する等の条例などを議決しました。

補正予算【第5号】の主な内容は、長期化するエネルギー価格や物価の高騰等の影響により厳しい状況に置かれている事業者、県民への更なる支援策として46億2,684万7千円が計上されました。また、脱炭素社会に向けた省エネ・再エネ設備導入の促進策として10億3,127万6千円が盛り込まれ、中小企業等の省エネ・再エネ設備の導入費用の一部が補助されることになりました。

補正予算【第6号】は妊婦や子育て家庭に対する支援として87億4,533万4千円や、幼稚園等の送迎時における事故防止対策として14億9,006万円などが盛り込まれました。これにより一般会計補正後累計額は2兆4,330億3,883万円となりました。



## 大野知事とは強い絆 で県政に邁進!!

### 補正予算【第5号】

## 森林管理道の冬期における通行確保 (中津川土砂崩落緊急対策) **6,488万円**

令和4年9月に発生した大規模な土砂崩落により通行止めとなった県道中津川三峰口停車場線の迂回路とするため、森林管理道金山志賀坂線の除雪対策等を実施し緊急時の車両等の通行を確保。

## 植樹祭が秩父に決定!!

埼玉県は令和7年春に県内で開催される「第75回全国植樹祭」会場について、「秩父ミュージックパーク」に決定したと発表しました(12月7日)。埼玉県内での全国植樹祭開催は2回目、66年ぶりとなります。天皇、皇后両陛下をお迎えして「お手植え」などが行われる予定です。



西村耕一秩父商工会議所会頭と私。

県議会議員選挙区について、北1区(秩父市)と北2区(横瀬町、皆野町、長瀬町、小鹿野町、東秩父村)が合区され、議員定数2名となるのが12月定例会において決まりました。



## 決算特別委員会

決算特別委員会は9月定例会終了後の10月19日から11月4日まで、各部局ごとの審査を行いました。



決算特別委員会自民党県議団のメンバーと。

## 文教委員会(副委員長)として

今年度は文教委員会副委員長に就任。吉良英敏委員長とともに、委員会討論の進行及び各会派の調整等を担っています。



左側が委員長の吉良英敏県議(幸手市・杉戸町選出)。

## 防犯のまちづくり街頭キャンペーン

県議会防犯のまちづくり推進議員連盟は10月12日、浦和駅で街頭キャンペーンを行いました。



## 中川水循環センターを視察

決算特別委員会で10月19日、中川水循環センター(三郷市)を視察しました。全国最大規模となる「汚泥消化・バイオガス発電システム」が令和3年から稼働を開始しており、削減される温室効果ガスは17,000t/年(二酸化炭素換算)とのこと。稼働状況などを見てきました。



横川雅也県議(東松山市・川島町・吉良町選出)と約25mのタンクの上から

令和4年度の所属委員会

文教委員会(副委員長) / 少子・高齢福祉社会対策特別委員会

阿左美健司の活動報告はホームページでもご覧になれます。



# 地域の発展と安心・安全の実現に向け全力

## 視察

### 大野知事が東秩父村を訪問

11月16日、大野元裕知事が「ふれあい訪問」で東秩父村内の花火業者3社を訪問。地元県議として同席しました。



道の駅「和紙の里ひがしちちぶ」で、大野知事は花火業者さんとの意見交換を行いました。

### 大野知事が横瀬町、秩父市、小鹿野町を訪問

8月29日、大野元裕知事は、「ふれあい訪問」で横瀬町内の「チャレンジキッチンENgawa(えんがわ)」、「NAZELAB(ナゼラボ)」、「LAC横瀬」や秩父市の蜂蜜を使って蜂蜜酒(ミード)を醸造している小鹿野町倉尾の「ディアレット・フィールド醸造所」を訪問しました。



学校でも塾でもない子どもの学びの場「NAZELAB」にて

### 大滝トンネルの進捗状況を視察

11月7日、秩父地域議員連盟の視察で、大滝トンネルの掘削現場を視察しました。



落石、岩盤崩落のある現道の約7kmを約2kmのトンネルでショートカット。走行時間が約10分短縮。安全性向上、地域の防災力強化などの効果が期待されます。

### 小泉代議士と地元事業を視察

11月14日、小泉龍司衆議院議員と地元事業について、進捗状況などを視察しました。



小鹿野町倉尾の町道704号線崩落現場の復旧状況を確認しました。

県道皆野両神荒川線の双神トンネルのバイパス工事の進捗状況を担当者から伺いました。

### 中津川土砂崩落現場を緊急視察

9月13日朝、中津川市内の県道中津川三峰口停車場線で土砂崩落が発生しました。大野元裕知事も昼過ぎには到着。私も知事と一緒に現場を視察し、被害状況や今後の対応について協議をしました。



9月13日朝、中津川市内の県道中津川三峰口停車場線で土砂崩落が発生しました。大野元裕知事も昼過ぎには到着。私も知事と一緒に現場を視察し、被害状況や今後の対応について協議をしました。

### 長瀨(岩畳対岸)の崩落



長瀨町の皆さまと小泉龍司衆議院議員が協力して、GWにライン下り再開が間に合いました。(現在も一部は立ち入り禁止となっています。)

天然記念物の岸壁の一部が崩落。

### 地元 大野知事に要望書を提出

9月2日、「秩父地域基幹道路建設( )議員連盟」及び「水と森林を守る秩父地域議員連盟」で大野元裕知事に要望書を提出しました。



9月2日、「秩父地域基幹道路建設( )議員連盟」及び「水と森林を守る秩父地域議員連盟」で大野元裕知事に要望書を提出しました。

### 長瀨町福祉大会に出席

11月12日、第35回長瀨町社会福祉大会が開催され出席いたしました。



### 商店街活性化フォーラムin秩父

11月15日、商店街活性化フォーラムin秩父が、「みやのかわナイトバザール300回」を記念し開催されました。



右から西村耕一氏、島田佳宣氏、大野元裕知事、私

### みやのかわナイトバザール

昭和62年にはじまったみやのかわナイトバザールは、全国の夜市の先駆け。30年以上続けられ、300回を数えます。



### 皆野町消防団特別点検

11月13日、皆野町消防団特別点検が皆野運動公園で行われ出席しました。地域の消防団の皆さまが重ねてきた訓練の成果が発揮されていました。



柴崎勉皆野町長と

### 小鹿野町郷土芸能祭

11月19・20日、第50回小鹿野町歌舞伎・郷土芸能祭が開催されました。今年度は秩父歌舞伎正和会などの皆さんも出演されました。



### 秩父宮杯埼玉県自転車道路競走大会

9月4日、第70回秩父宮杯埼玉県自転車道路競走大会が3年ぶりに開催され、500人以上の選手が参加しました。大野元裕知事をはじめ北堀篤市長、堀口義正市議会議員、新井豪県議、そして、林家たい平師匠と一緒に開会式後にパレードランをさせていただきました。



パレードランを前に大野元裕知事とツーショット。

### 両神山麓花の郷「ダリア園」

両神山麓約1万㎡の敷地に地元ボランティアの皆さんが丹精込めて育てた約350種類、5,000株のダリアが咲き誇っていました。



写真右から向井芳文横瀬町議、「両神山麓とみどりを育てる会」の神林清一会長、私、持田孝史小鹿野町副町長。

### JAちちぶ園芸部会が知事訪問

4月26日、JAちちぶ園芸部会の皆さまが大野元裕知事を表敬訪問し、「秩父きゅうり」をPRしました。



### プロフィール



1987年 城北埼玉高校卒  
1991年 明治大学法学部法律学科卒業  
株式会社 キーエンス  
2005年 東京海上日動火災保険株式会社  
2010年 株式会社 アシスト  
2015年 横瀬町議会議員  
2019年 町議会副議長(2年)  
2021年 埼玉県議会議員

国会議員の先生方とも連携を密に、地元問題など相談しながら取り組んでいます。



▲関口昌一参議院議員と。



▲右側が河野太郎衆議院議員、私、小泉龍司衆議院議員。



働きざかり

2022年6月 初夏号  
(VOL. 236)

# 初夏号

夢はビッグプロジェクト

ひたむきにひたすらに

5/1~10/31  
クールビズ

埼玉県議会議員

## 高橋まさお

県政活動事務所  
さいたま市緑区中尾270 873-4369  
<http://www.marchan.jp>  
(HP「365日ブログ」毎日更新中)

県政活動資料

## —2月定例県議会を振り返って— 高橋政雄



事務所を出発

県議会へバスと歩き  
●すべての源、健康な身体



●県議会登庁  
元気な挨拶「お早う！」

県議会  
質問日



議会質問

的確な提案と質問 ●熱く語る

熱き思い!



食欲旺盛(昼)

大盛りカレーライス  
●食べる  
いっぱい食べる

埼玉県議会議員 高橋政雄

地域の皆さま、こんにちは。桜が終わり花水木が美しい今日この頃、地域の皆さまには、日頃から高橋まさおの政治活動にご理解とご支援を賜りまして、深く感謝申し上げます。

さて、本年二月の定例県議会は、三月末に予算や人事案件などを審議して終了しました。高橋まさおは、その定例県議会におきまして地域、住民ひとり一人のために本会議にて締めくくりに質問・提言をさせて頂きました。

今世界では、ウクライナへロシアの理不尽な侵略が続いております。とても許すことのできない卑劣な行為です。また、私たち日本の地理環境を考えると、ロシアは隣国です。核保有の中国・北朝鮮も隣国であります。備えを強めなければならない時が来ているのです。

新型コロナウイルス感染症との闘いも続いております。感染第6波を過ぎて、油断しない心掛けが求められています。

これからも、地域皆さまの声を身近に丁寧に向いながら、埼玉県の発展と県民皆さまのために全力で働いて参ります。

# 高橋まさおの地域活動「1月・2月」



**スタッフと初詣**  
 建築家(一級建築士)仕事  
 まーちゃん設計監修の神社  
 スタッフみんなで初参り  
 「大北稲荷神社」



**初登庁**  
 気持ちも新たに初出勤  
 大切な一年の初めの計  
 「埼玉県議会・登庁ランブ」

**新年 街頭演説会**  
 毎年恒例の駅前街頭演説会に参加  
 衆議院議員・まーちゃん・同僚県議  
 「川口駅前」



**夢の実現へ!**

**賀詞交換**  
 新年の挨拶「県知事公館」



**デスクワーク**  
 働き虫「365日まーちゃん」  
 休日出勤してデスクワーク  
 議会質問の原稿作成する  
 ※定例県議会質問(3/3)  
 文章:縦書き原稿  
 「高橋まさお県政事務所」

**コロナ接種**  
 新型コロナ禍の猛威が続いている  
 今後共一人ひとりの心掛けが必要  
 先日、3回目接種(モデルナ)を受けた  
 常に自己防衛を忘れずに行動する  
 「県北浦和庁舎/接種会場」



**代表挨拶**  
 政治家を代表して挨拶  
 各種団体の新年懇親会  
 「市内ホテル」



**箸休め**



**大好きなきんぴらごぼう**  
 (まーちゃん調理)  
 私は、食べることで料理が大好きだ。  
 日頃から世界の料理に挑戦している。  
 最近は、日本料理「きんぴらごぼう」  
 や「てんぷら」に凝っている。  
 でも「てんぷら」が上手にできない。

マー君も好きだった  
**「シェルスープ」**  
 時には、  
 貝のスープを作る。  
 (クラムチャウダー)  
 マー君の好物だ。



**地域交流**  
 身近な人と身近な課題。  
 地域相談や人人交流を  
 大切にしている。  
 「高橋政雄県政事務所」

**文化芸術**  
 文化芸術を通じた地域  
 づくりを提唱している。  
 「三菱一号館美術館」



ひたむきに ひたすらに

# 県政報告

令和4年(2022)  
秋号  
VOL.237

緑区

県土都市整備常任委員会・公社事業対策特別委員会



高橋まさお

県政活動資料

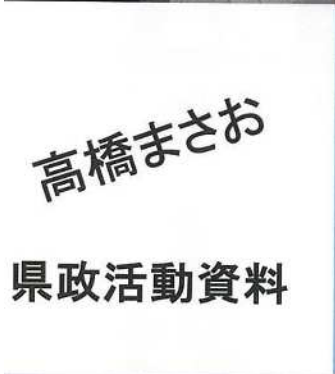
駅頭「浦和駅」



高橋まさお

県政活動資料

調査「大分県立美術館」



高橋まさお

県政活動資料



高橋まさお

県政活動資料



調査「宮崎県議会」



高橋まさお

県政活動資料

調査「鹿児島県庁」



高橋まさお

県政活動資料

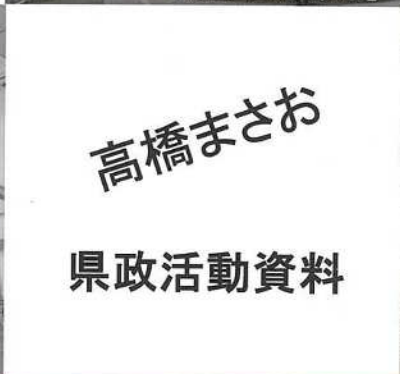
調査「大分県庁」



高橋まさお

県政活動資料

調査「大分県文化センター」



高橋まさお

県政活動資料

駅頭「東浦和駅」

県政事務所



埼玉県議会議員

## 高橋まさお

〒336-0932 さいたま市緑区中尾270

PHONE 048-873-4369

FAX 048-873-8489

<http://www.marchan.jp>

# まーちゃんの日記

毎日更新!

特集

「ホームページ」

5月・6月のブログから



ブログ「まーちゃんの日記」を365日毎日発信しています。地方議会政治家は、常に地域住民の皆様と近くなければならないと思う。

どういう人? 過去体験は? 家族は?  
どんな実績? 今どんな仕事? どんな考え?  
うだる暑さも、凍える寒さも、大風が吹いても、辛い時も、一生懸命「政務活動日記」を綴ります。高橋まさお

## 5月5日(木) 子供の日

### ●咲き続けるミニ胡蝶蘭

今日は、連休最終日の「こどもの日」。我家では39回目の結婚記念日でもある。端午の節句、子供たちが元気に育ち大きくなったお祝い。今、我家ではお祝いはしていない。

結婚して家庭を築いて39年、様々なことが昨日のように蘇る。一人県政事務所でデスクワークをしている。

…すべては仕事に打ち込む!



「高橋まさお県政事務所」



駅頭「東川口駅」

## 5月9日(月) 駅頭「東川口駅」

### ●緑区民も利用している

乗降客の多くが川口市民。でも、私達緑区民も利用している。たとえ、少ない利用者であっても大切な区民。まーちゃんは、駅頭挨拶に行きます。

特急帰宅後、急ぎ朝食を頂いて事務所へ出勤。そうして、事務所模様替えを行うことに。「大汗まーちゃん」大変な労働一日でした。…今夜は筋肉痛だな!

## 5月20日(金) 落ちつく通り幅

### ●旧鎌倉街道を歩く ※裏門通り:イトヨーカ堂～県庁第2庁舎

まーちゃんの良い歩道の一つが裏門通り。車には狭いが、人が歩くにはちょうど良い幅。歩いて落ちつく道だ。

浦和駅から県議会へは、さくら草通り。

県議会から浦和駅へは、裏門通り。

今日の県議会へは、珍しく車登庁でした。復路途中で荷物運搬があった。…つまらない往復でした!



裏門通り(議会からの帰り道)

## 5月21日(土) 隣家の薔薇(ばら)

### ●今年もきれいに咲いた

まーちゃん家の隣家の薔薇が、今年も咲いた。例年に比べて、大幅に減らした薔薇の木。ご主人病気療養の為に、面倒労力を減らしたという。

そんな少なくなったバラだが、とっても美しい。The Last Rose of Summer (アイルランド歌曲) の美しい旋律が聞こえてくる。正に名残のバラだ。

今日は、市内ホテルで県連主催の決起大会へ出席。まーちゃんは、役員を務めている。

…花を見て、隣家の故ご主人を想う!



隣家の薔薇

### ■実績① 2011年度 基金10億円創設

外国よりも内向き志向の若者が増えた。今、高い志を持つ若者の海外留学支援が必要～明日の日本を背負う人材の育成



### ■実績② 2008年度 ポケットパーク整備 (三室)

市立病院の北、用水沿いにある小さなポンプ場跡地をトイレのある公園に整備～みぬま緑地を歩く人々の心豊かに！



### ●新見沼大橋 「無料化へ」

- ・首都圏最大の緑地空間、見沼田んぼを通る「新見沼大橋」、建設資金108億円投入して完成したものです。
- ・1996年の開通以来有料道路として、渋滞解消や緑区東西の幹線道路として機能しています。
- ・2026年11月にさいたま市に移管され無料化される予定です。



## 6月17日(金) 定例県議会開会

### ●県議会へバス通勤

6月定例県議会が始まった。一般質問は、5日間おおよそ10時～16時半。いつものように、往復共に**バス&健康歩き**。初日から17時までの審議となった。事務所への帰還は18時を過ぎていた。

帰路のバス車内で自撮り「カシャ！」。手には買い物袋「重たいよー！」  
そうして、事務所にて一人デスクワーク。…今夜も一人残業だ！



路線バス車内

## 6月20日(月) 駅頭「美園駅東口」

### ●早朝の駅頭に立つ

「どうかな？誰かいるかな？」今朝、美園駅東口に行ってビックリ安堵。参議院選挙が明後日から始まるので危惧したのだ。当然、参院予定者が駅頭を行っていると考えた。ところが、駅頭には誰もいなかった。

「浦和美園駅、そんな認識なのだ！」地元人として複雑な思いを感じた。初夏号を配らせていただいた。受け取りがコロナ禍前に比べてすこぶる悪い。※以前：150枚/時間・今朝：15枚/時間 色々考えてみた。

1. コロナ禍、紙を受け取りたくない
2. 人間関係が希薄に
3. 進むスマホ化
4. 政治離れとあきらめ層の増加
5. 紙くずを捨てる所がない
6. まーちゃん？



埼玉高速鉄道「美園駅東口」…社会？時代？それとも？

## 6月25日(土) 地域回り

### ●地域回りから帰社

「今日は、暑かったねー！」スタッフと地域回りをした。今週は、東浦和地区の後援会関係者宅。どこへ行っても、「暑いですねー！」となる。

昼に、中華冷しつけ麺。酢をたっぷり入れて美味しく食べた。これから、ますますそんな食べ物が続くかも？今夜は、何を食べようかな？最近には、麻婆豆腐・ナス・ハンバーグ・焼うどんを食べた。

「餃子はどうかな？」「麻婆春雨はどうかな？」「辛い物も良いなー！」  
…事務所を閉めて、買い物へ行こうっと！



県政事務所・会社の駐車場

## 現実からの避難

俺は毎日 全力疾走だ  
倒れる迄 働き続ける  
際限なく 自分を酷使  
いつから そんな生活  
幼い時を 思い出して  
始め 父親の交通事故  
次に 小中学校いじめ  
青春 十代の挫折苦悩  
家族 姉兄達との確執  
現在 マー君との別れ  
明日には きっと普通の  
幸せな生活が待っている



埼玉県議員  
高橋まさお

## 素早い要望手配

### 橋と道路の緊急工事

8月に、地元県議員の高橋政雄さんに陳情要望をしました。芝川に架かる橋と県道との段差が大きくなり、危険と感じたのです。  
依頼2日後に、緊急補修、注意看板設置がされました。本工事は、9月に行われるとのことです。  
早い対応に驚いております。



緊急工事 芝川の橋「八丁橋」

### 近隣住民「大間木」

## お盆 墓参り

### 天台宗 吉祥寺

主人、ゆうちゃん、私の家族三人で、お盆のお墓参りに行きました。お墓は、地元中尾の天台宗「吉祥寺」です。御線香・お花などを持参してのお参りですが、既にどなたかがお参りに来ていた様子で、お供えがありました。帰路、地元そば店で昼食。マー君の話を中心に楽しい会話をいたしました。



高橋まさお「吉祥寺」

高橋直子

## 秋のごあいさつ

今、世界は未曾有のウイルス感染症や侵略戦争などによって、人々の心が暗い淵にある。季節のご挨拶なのに、いきなり暗い話となってしまった。  
本来、味覚・食欲の秋、文化・芸術の秋と言いたかったのだが、言えなかった苦しみがある。地域の皆さまには、日頃から高橋まさおの政治活動にご理解とご支援を賜りまして、深く感謝申し上げます。  
さて、経験のない酷暑の夏を経て秋が訪れております。ウイルス感染症、戦争、異常気象災害、等々。もうこれ以上の災厄が訪れないように祈るばかりです。  
現在を生きる私達が、解決策が見いだせない敵や禍などどう戦うのか。政治の強いリーダーシップを求めると共に、国民ひとり一人の冷静な思慮行動が必要だ。  
大きな課題に存分な力を出せない私ですが、身近な課題一つ一つをしっかりと丁寧に処理して参りますが、身近な課題「高橋まさお」の責任と考えます。地域の皆様と心を共にして汗を流して働いて参ります。 令和四年秋

緑区代表 埼玉県議員 高橋政雄



- 浦和市中尾(現、さいたま市緑区)生まれ  
原山幼稚園・尾間木小・東浦和中  
浦和南高を経て 中央工学校建築科卒
- 一級建築士・宅地建物取引士  
被災建築物応急危険度判定士
- 小中学校PTA会長・市P連会長・商店会長  
社会教育委員・女性政策推進協議会  
行政改革推進懇話会・県都市計画審議会  
県国土利用計画審議会・県農業会議  
自治会長・消防団員・自主防災本部長
- 現職(社)埼玉県建築士事務所協会顧問  
(社)埼玉県宅地建物取引業協会顧問  
ホーイスカウト205団育成会顧問・他  
県国土利用計画審議会
- 議会 四期生(副議長・監査委員経験者)  
県土都市整備常任委員会

お気軽にご相談ください

県政 110番



埼玉県議員  
高橋まさお

県政活動資料



# 新春

# 夢はビッグプロジェクト!!

ひたむきにひたすらに

埼玉県議会議員

## 高橋まさお

高橋政雄 県政活動事務所

さいたま市緑区中尾270 048-873-4369

http://www.marchan.jp ブログ毎日更新

政務活動資料

- 新春挨拶
- 地域活動から
- 県議会一般質問から
- 調査研究を深める

### 地域通信

令和5年(2023) 新春号(VOL. 239)

## 365日まーちゃん



埼玉県議会議員  
高橋政雄

新たな春を迎えて気持ちも爽やかな今日。旧年中、地域の皆様には高橋政雄の様々な活動にて、お世話になりました。深く感謝申し上げます。

令和五年うさぎ年の新年を迎えて、高橋政雄は従来同様に全力で働き続ける覚悟を強くいたしました。ロシアによる侵略の中、極寒のウクライナの人々を思う時に、一刻も早い防衛勝利を祈るばかりです。更に、共産党独裁の北朝鮮のミサイル脅威、中国の他国への覇権主義が強まっている現実がある。私たちは、現実を直視し、覚悟を持って国の防衛を考えなければなりません。

私たちの社会は、未だコロナウイルス感染症が続いています。これも、早い終息を願うばかりです。更に将来へ向けての真の豊かな国、人々の心、文化芸術の社会を目指したいものです。

高橋政雄は、社会のために、地域のために、住民一人ひとりのために、「365日まーちゃん」を続けて参ります。地域の皆さまには、本年も変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



みまき緑地



みその祭り「美園駅東口」

# 活動から

大門小150周年「埼玉スタ」



駅頭「浦和駅」



駅頭「美園駅西口」



ふれあい祭り「中尾小」



駅頭「東浦和駅」

### 地域第一

高橋まさおは身軽に地域を歩く。身近な人、身近な事、身近な事が大切なのである。世界の事、社会の事も大事だが、まずは家族、ご近所、地域、社会…となるのである。「365日まーちゃん」これからも汗を流して飛び回る。

## 汗を流す

故マー君と家族(2007年)



# 地域活動を続ける 東奔西走 地域政治家 高橋政雄

提言・質問「12月定例県議会」  
令和4年12月14日(水)

地域汗

## ●質問6項目

1. グローバル有能人材の育成
2. 文化芸術の埼玉県・人づくり
3. 大学附属病院の建設
4. 埼玉スタジアム線の延伸
5. 発達障害の理解
6. みぬま緑地と新無沼大橋

## 5. 発達障害と理解

(ダイジェスト)

5番目の質問に入ります。発達障害への理解について、発達障害児と大人の発達障害に対する理解と対応について。

私の過去の質問にて、「高次脳機能障害者・家族への支援」「精神疾患への支援」「自殺防止対策の気付き」などについて、たびたび質問をして参りました。発達障害について、私なりに調べたことを聞いてください。この障害には、子供の時に親などが気付く発達障害児と、大人になり社会環境で様々な人と交わり気付く大人の発達障害があります。この大人の障害者の概念が認識されるようになったのは、この10年から20年の事です。

発達障害には、大きく4つの症状があります。自閉スペクトラム症、注意欠如・多動性障害、学習症、アスペルガー症候群等。アスペルガー症候群の人は、知的および、言語発達の遅れがないために他の自閉症の課題が気付かれにくい面があるとのこと。学力的にも問題がないため、大人になるまで分からなかったという方もいるようです。.....

こだわりが強いという特性を生かしての高度な専門知識・能力。落ち着きのない特性は、行動力があるという長所でもある。抜きんでた知力・能力を持ってのエジソンやアインシュタインなどもアスペルガーだったと言われている。

私たちは、発達障害児・発達障害者であっても、卓越した知力・能力を秘めた人材がいることを知った。保育所、幼稚園、学校、社会で支援していく必要がある。能力をつぶしてはいけないのだ。

以上、県はこれまでどの様に取り組んできたのか、また、今後どのように取り組んでいくのか、福祉部長にお伺いします。

私みたいな人が多くいるんですよ。



令和4年12月定例会一般質問 新聞掲載記事  
埼玉新聞(令和4年12月15日(木))

大人の発達障害に支援を

高橋政雄議員の質問が、県庁で大きな反響を呼んでいる。発達障害者に対する理解と支援の重要性が、県民の関心を集めている。高橋議員は、発達障害者に対する理解と支援の重要性を、県民に伝えるために、積極的に発言している。



高橋政雄議員

## 調査研究

調査研究を深める

地域の為  
休まず  
働く!

楽天イーグルス  
球団経営の  
スポーツ公園

仙台ボールパーク



岩手河川事務所一関

## 水害対策の取り組み

- ・河川の現場に立つ
- ・事務所で説明を受ける



北上川流域調査

文化芸術  
音響「埼玉会館」



埼玉県議会議員  
**高橋まさお**

県政110番

事務所 さいたま市緑区中尾270  
お気軽にご相談ください

県政事務所



いつでも、どこでも、誰とでも  
素直で正直でありたい。

機会の平等と立場の公平を  
重んじ、不屈の正義のために  
人生を走る。

地域政治家 高橋政雄

ひたむきに ひたすらに

# 県政報告

令和5年(2023)  
春号  
VOL.240  
緑区

県土都市整備常任委員会・公社事業対策特別委員会



TV出演「会派代表」

高橋まさお

県政活動資料



駅頭「東浦和駅」

高橋まさお

県政活動資料

高橋まさお

県政活動資料



駅頭「美園駅東口」



駅頭「浦和駅東口」



駅頭「美園駅西口」

高橋まさお

県政活動資料

高橋まさお

県政活動資料



駅頭「東川口駅」

高橋まさお

県政活動資料



広報紙配り「東浦和」

県政事務所



埼玉県議会議員

## 高橋まさお

〒336-0932 さいたま市緑区中尾270  
PHONE 048-873-4369  
FAX 048-873-8489  
<http://www.marchan.jp>

# 県議会通信

本年度12月定例県議会

<12/14>



12月の県議会にて、締めくくりの演壇に立った。県に対して鋭く質問・提言。「グローバル有能人材の、文化芸術立県、大学附属病院の建設、発達障害への…」高橋政雄の熱い提言・質問～知事の答弁、知事と一対一の真剣勝負。(写真/左)

**「地域の声を県政に！」**

# 12月の「本会議質問」

質問・提言、答弁  
「拠点病院」

## ○あいさつ

働き盛りの高齢者、元気に格好良く質問を始めます。

## ①グローバル有能人材の育成

・グローバル思考の若者への留学支援の今とこれから  
・県職員のグローバル有能人材の育成。  
・国をリードする形でグローバル人材を育てませんか  
〈答弁者〉知事

## ②文化芸術の埼玉県・人づくり

・多くの施設と総合力で子供たちへの文化芸術の教育を拡大していくことを望みたい。  
・我が国の誇り、国力です。知事どう考えますか。  
〈答弁者〉知事

## ③大学附属病院の建設

・重要な事業なので知事におたずねします。  
・順天堂大学浦和美園キャンパスの整備を着実に進める為の決意をお示し頂きたい。  
〈答弁者〉知事

## ④埼玉スタジアム線の延伸について

・令和5年度の鉄道事業者要請にどのような課題が、県と市はどのように連携して取り組んでいくのか。延伸に向けての知事の意気込みを聞かせて下さい。  
〈答弁者〉知事

## ⑤発達障害への理解

・発達障害には4つの症状があるようです。  
・発達障害児・障害者を保育所、幼稚園、学校、社会で支援の必要がある。能力をつぶしてはいけません。県はこれまでどの様に取り組んできたのか、今後どのように取り組んでいくのか。福祉部長に伺います。  
〈答弁者〉福祉部長

## ⑥みぬま緑地と新見沼大橋

・新見沼大橋有料道路の料金徴収期間4年、無料化の見通しについて伺う。  
〈答弁者〉県土整備部長



## ③大学附属病院の建設

「大学附属病院の建設」について。とつても重要な事業なので大野知事におたずねします。

さいたま市緑区的美園地区では、埼玉高速鉄道の浦和美園駅と埼玉スタジアム2002を中心に、文化・スポーツ機能と商業・業務機能を兼ねた魅力ある新市街地を形成するために営々と区画整理が進められて来ました。その中であって、順天堂大学附属病院の建設は、さいたま市緑区、岩槻区の住民にとって街づくりの一環として期待の大きな事業です。

しかし、建設予定地は柵で囲まれ、「建設予定地」の表示看板があるものの、未だ建設に向けた具体的な動きが一向に見えてこない。「本当に病院が建つのだろうか？」と心配する声と共に、あきらめの気持ちがあちこちから聞こえてきます。

この大学病院の誘致は、我々自民党県議団が国の岩盤規制である病床規制に風穴を開けて、実現に向けて進んできました。以来10年、もっと早く開業していれば、今回のコロナ禍においても陽性患者の受け入れ医療機関として大いに役に立ったのではないのか。いつまで、日本一医師の少ない県に甘んじなくてはならないのか？本当に歯がゆい思いです。

そんな中、執行部より基本設計及び実施設計が当初予定より前倒しになったとの報告があった。

一歩一歩前進しているとは思いますが、まだまだ予断を許さないと考えます。800の病床を有する大きな病院です。令和9年11月までの開院は実際のところかなり厳しいスケジュールのはずです。まして、大学院、看護学部を併設する大きなプロジェクトです。今後の進捗がとても気になります。先月公開された「順天堂浦和美園キャンパス(仮称)等整備事業に係る環



病院建設地 / 緑区美園

—私の最大の政治課題—

## 大学附属病院の建設 「緑区/美園」

# 夢はビッグプロジェクト!!



境影響評価計画書」によると、新病院には、AIやロボティクス、遠隔医療、陽子線治療など最先端の医療テクノロジーを駆使した機能が整備予定であり、埼玉県民が誇りに思う高機能な医療機関を目指すとしています。

また、私が日頃主張しているグローバルな人材育成にも触れています。年齢に関係なく国内外の幅広い有能な人材が集まる大学院、研究施設を併設するとしています。

私は、5年前の平成29年度12月の定例県議会において「県北地域にも高度医療」を、質問させていただきました。私にとつての埼玉県内は、すべて地元なんです。ここでは、埼玉県で不足する医師の育成・派遣が可能となる施設・機能の充実を図るとされている。正に医師派遣の拠点、キャンパスの名に値する施設なのだ。

順天堂大学には、ここまで遅れた計画を、責任を持って着実に進めていただきたい。しかし、この壮大な計画を進めるにあたっては、さいたま市や地域の医療関係者をはじめ、様々な関係者との調整が必要不可欠のことだ。

学校法人の事業とはいえ、学校法人任せにするのは適当ではない。「県は支援する立場！」との言い訳は聞きたくない。事業の進行管理は、本県の医師不足を解消するための医師派遣の拠点として、大学附属病院を誘致した執行部の責任がある。計画実現のためには、県はよほど腹を据えてかからなければならぬ。

そこで、順天堂大学浦和美園キャンパス整備を、今後着実に進めるために、知事の決意をお示しいただきたい。

## 《大野知事答弁》

順天堂大学の新病院は、当初平成32年度すなわち令和2年度末開院の予定でありましたが、令和4年4月に県承認の計画により、現在基本設計に着手するなど、令和9年11月の開院を目指し準備を進めているところであります。

今後、この整備計画を遅滞なく、スケジュール通りに着実に進めるために、進行管理こそ大学が責任を負うべきではありませんが、県がしっかりと進捗を把握し、関係者間の調整を行って参ります。

例えば、砂川副知事に指示し、さいたま市副市長と毎月連絡会議を行い、病院整備計画の進捗状況について互いに情報共有すること、病院建設が計画通り進捗するように調整しております。

また、さいたま医療圏の地域医療構想調整会議に大学をオブザーバーとして招き、現時点から開院後に提供する医療について協議して頂くことにより、地域の医療関係者と調整を図り、円滑な会員につなげて参ります。

議員ご指摘の通り、地域の方はもとより、医師派遣の実現により県民の寄せる期待は大変大きいものがあります。

大学側からも地域の方に喜んでいただけるような病院を作っていくという話を伺っております。

開院に向けた整備スケジュールは大変厳しいものではありませんが、プロジェクトの実現に向け、大学に対し着実な病院整備を要請するなど県民の期待に応えるため全力で取り組んで参ります。

## 大野知事と高橋政雄「知事室」



市議員と  
総合防災訓練

新藤元大臣と街頭演説



村井衆議院議員と駅頭「浦和駅」



### 初詣

地元神社「宮本の氷川様」  
正月元旦に、三室・宮本の氷川神社へ一人新年初お参りした。四年前まで毎年、末っ子の亡きマー君と一緒に、お参りしていたお宮だ。

参詣客の皆さんの多いことに驚いた。もつとも、どこへ行っても人の出が増えた感あり。



参拝の順番待ち時間 たつぷり

### 元気に働く

#### 年の初めの覚悟

少々異常といえる働き過ぎの365日まーちゃん。でも、性分は変えられないので、生涯続けようと思う。

そのための健康管理や体力維持は必要だ。

若さを求めて、ストレッチ、文化調査、芸術体験や探訪を続ける。



新年の挨拶「自宅」

働く働くたくさん働きます

### 春のごあいさつ

新たな芽吹きと温かな風が心潤す素適な春がやって参りました。地域の皆さまには、日頃から高橋政雄の地域活動に温かいご支援とご理解をいただきまして、深く感謝申し上げます。

今、世界では、未だ猛威をふるうコロナウイルス感染禍、ロシアによる理不尽なウクライナ侵略、中国の高圧的で露骨な覇権姿勢。恐怖と不気味な出来事が次から次へ、混沌とした状態が続いている。

今を生きる私たち大人世代は、こんな不安な体験を子供たちへ味あわせたたくはない。普通の平穏で平和な世界を強く望みたい。

私の心は常に地元にあります。「高橋まさお」は、地域の皆様お一人おひとりと心を共にして、今後とも大いに汗を流して働いてまいります。

令和五年春

緑区代表 埼玉県議会議員 高橋政雄



「大北神社」設計監修作品

- 浦和市中尾(現、さいたま市緑区)生まれ 原山幼稚園・尾間木小・東浦和中 浦和南高を経て 中央工学校建築科卒
- 資格 一級建築士・宅地建物取引士 被災建築物応急危険度判定士
- 小中学校PTA会長・市P連会長・商店会長 社会教育委員・女性政策推進協議会 行政改革推進懇話会・県都市計画審議会 県国土利用計画審議会・県農業会議 自治会長・消防団員・自主防災本部長
- 現職 (社)埼玉県建築士事務所協会顧問 (社)埼玉県宅建業協会浦和支部顧問 ボーイスカウト205団育成会顧問・他
- 議会 副議長経験・監査委員経験 現/予算委員会副委員長

H.Pブログ 毎日更新 「まーちゃん日記」

県政 110番



埼玉県議会議員 高橋まさお